

## Ⅱ 令和8（2026）年度学校教育の重点

# 学校教育の重点

本県教育の基本理念の実現に向けて、幼稚園、小・中学校及び義務教育学校の一貫した連続性の中で指導に当たれるよう、本県学校教育の目指す方向性や特に重視することを「とちぎ教育ビジョン（2026 - 2030）」の「基本目標及び基本施策」と関連付けて以下に示す。

## 1 学校安全の徹底・充実

### (1) 学校における安全管理体制の強化

- 危機管理マニュアルを活用した校内体制整備の推進
- 学校・家庭・地域の連携・協力体制整備の推進

### (2) 教員の資質・能力の向上

- 学校安全研修の充実
- 教職員の服務規律確保の徹底

### (3) 安全教育の充実

- 地域や関係機関との連携による安全教育の充実

## 2 児童・生徒指導の充実

### (1) 発達支持的生徒指導の充実

- 学業指導の充実

### (2) 教育相談・支援体制の充実

- 教員の資質・能力の向上
- スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーとのさらなる連携強化

### (3) 児童・生徒指導の諸課題への対応

- 全ての教員の指導力向上
- 家庭や地域、関係機関等との連携・協働の促進

## 3 多様なニーズに対応した教育の充実

### (1) インクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の充実

- 全教員のこども理解の促進と実践的な指導力の向上
- 就学前から学校卒業後までの一貫した支援体制の充実

## (2) 不登校に関する総合的な取組の推進

- 不登校の未然防止に向けた取組の充実
- 不登校児童生徒への初期対応（早期発見・早期対応）の充実
- 不登校児童生徒及び保護者への支援の充実

## (3) 日本語指導が必要な外国人児童生徒等への指導・支援の充実

- 日本語指導が必要な外国人児童生徒等に対する指導体制の充実
- 日本語指導が必要な外国人児童生徒等の実態に応じた計画的な日本語指導の充実

## (4) 学齢期に十分な教育を受けられなかった方への多様な学びの機会の確保

- 夜間中学における学びの機会の充実
- 多様な学びの場との連携・充実

# 4 人権尊重の精神を育む教育の充実

## (1) 自他を大切に作る共生社会の実現に向けた教育の推進

- 多様性や包摂性が確保された社会の実現に向けた理解促進
- 国際化を踏まえた多文化共生への理解促進

## (2) 指導者の人権意識の高揚と指導力の向上

- 各学校における人権教育推進担当者への研修会の実施及び研修会等への支援
- 指導資料活用の推進と、「三指導」の理解に基づく実践への支援

## (3) 人権に関する学習や啓発の充実

- 児童生徒の自尊感情及び差別解消を図るための資質・能力の育成に向けた学習内容の充実
- 児童生徒が直接的指導を確実に受ける機会の確保に向けた支援の工夫
- 研究指定校等の実践を通じて得られた「課題に対する改善策」や「研究の成果」を踏まえた人権に関する学習や啓発の推進

# 5 これからの時代に求められる資質・能力の育成

## (1) 学びや生活の基盤を育む幼児教育の充実

- 意図的・計画的に構成された環境の下での幼児の自発的な遊びを通じた教育の推進
- 架け橋期のカリキュラムの策定による幼小接続期の教育の充実

## (2) 確かな学びを育む教育の充実

- 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進
- 確かな学力の育成

### (3) 豊かな心を育む教育の充実

- 学校の教育活動全体を通じた道徳教育の充実
- 「考え、議論する道徳」への質的転換を目指した授業改善と「教え育てる道徳教育」の推進
- 読書活動の推進

### (4) 健やかな体を育む教育の充実

- 豊かなスポーツライフの実現に向けた体育活動の充実
- 健康的な生活習慣の確立に向けた学校保健、学校給食・食育の充実

## 6 持続可能な社会の創り手として学び続ける人材の育成

### (1) キャリア教育の充実

- 幼児教育から高等学校教育まで各段階を通じた体系的・系統的なキャリア教育の推進
- 学級活動を要とした、総合的な学習の時間や学校行事、各教科の学習などを通じた自己のキャリア形成の促進
- 学校・家庭・地域が協働し、地域人材や文化財等を活用した教育活動の充実
- 体験学習等の活動を通じた職業生活に必要な知識及び技能の習得や、望ましい勤労観、職業観の育成

### (2) 質の高い探究的な学びの充実

- 個別の知識の集積に止まらない概念の習得や深い理解を促し、学ぶ意味、社会やキャリアとのつながりを意識した実践的な学習の充実
- 社会課題解決に向けた、教科等横断的かつ情報技術を活用した質の高い探究的な学びの推進
- 主権者として学んだことを、より良い社会形成に向けて生かしていくことのできる人材の育成

### (3) より高度な世界・広い世界につながる機会の充実

- 高い語学力・コミュニケーション能力を身に付けたグローバル社会の一員として活躍できる人材の育成
- 異文化理解やグローバルな視点をもつ国際的な人材を育成するための国際交流の促進

## 7 学校・家庭・地域が連携し、ともに学び合う機会の充実

### (1) コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進

- 学校運営協議会への運営支援等による地域とともにある学校づくりの推進
- 地域住民等の参画により地域と学校が連携・協働する地域学校協働活動の推進
- 地域連携教員をはじめとした教職員に対する研修の充実

## (2) 学校部活動の地域展開に向けた取組の推進

- 「とちぎ部活動地域展開プラン」に基づく取組の推進
- 県・市町・学校・関係団体との連携体制の充実
- 指導者等の質の保障・量の確保に向けた取組の充実
- 生徒・保護者など関係者の理解促進に向けた取組の充実

# 8 ふるさとを愛し、生涯学び続ける人材の育成

## (1) ふるさとを学ぶ機会の充実

- 地域や学校の特色を生かした「とちぎふるさと学習」の推進や、「地域学」など地域の魅力や課題等について探究する学習の推進
- 「とちぎふるさと学習」の資料集やホームページを活用した情報提供の充実
- 博物館・美術館・文書館・埋蔵文化財センター等の施設や栃木の豊かな自然、地域の教育資源を活用した教育活動の推進

## (2) 生涯にわたり学び続ける機会の充実

- 障害の有無や国籍等を問わずライフステージに応じた多様な学びの機会の充実
- 県民が気軽に文化芸術や文化財に触れ親しむ機会の充実
- 県民が個々のライフスタイルに応じて気軽にスポーツに親しむ機会の充実

# 9 教育 DX の推進

## (1) デジタル人材の育成に向けた教育の充実

- ICT活用による児童生徒の情報活用能力の育成
- 情報活用能力の育成における生成 AI 等、先端技術の活用
- 児童生徒の発達段階に応じた情報モラル教育の充実

## (2) デジタル学習基盤を効果的に活用した授業等の充実

- 各教科等の学習場面に応じてデジタル学習基盤を活用した授業改善の推進
- 教員の ICT活用指導力の向上
- 学校および教員に対する ICT活用支援体制・支援内容の充実
- いじめや不登校対応、特別な支援が必要な児童生徒への指導等におけるデジタル学習基盤の活用推進

## (3) 校務 DX の推進

- 校務効率化に向けた生成 AI 等、ICTの効果的な活用の推進
- GIGAスクール構想に係る1人1台端末やネットワーク等のICT環境の整備
- 教育データの可視化や連携等、利活用に向けたデジタル学習基盤の整備
- 教育情報セキュリティポリシー等によるセキュリティの確保
- 校務効率化に関する市町との連携

## 10 学校の魅力化・特色化の推進

### (1) 学校における働き方改革の推進

- 「栃木県業務量管理・健康確保措置実施計画」に基づく取組の推進
- ICT等を活用した業務改善の推進
- 事務職員や外部人材との連携強化による学校運営体制の充実
- 教職員のメンタルヘルス対策の充実